

第26回全日本高等学校吹奏楽大会 in 横浜 開催要項

この大会は、日本全国で活動する高等学校吹奏楽部に日頃の懸命な練習・努力の成果を発表する機会を少しでも多く与えたいとの思いから、横浜市の協力を得て開催しているものです。音楽技術の向上だけでなく、参加者が吹奏楽を通して交流し、新しい吹奏楽の可能性を模索することも目指しています。そのため、従来のコンクールのような枠に縛られることなく、自由な演出と創意工夫が求められ、吹奏楽がどこまで楽しく且つ素晴らしくなれるかを考えていくことを目的としています。

1. 名 称 第26回全日本高等学校吹奏楽大会 in 横浜
2. 日 時 ビデオ部門 令和6年11月9日(土) (予定)
ライブ部門 令和6年11月9日(土)・10日(日)
※ ビデオ部門の開催方法・日時等については6月初旬に実施要項を公表予定です。
3. 会 場 横浜みなとみらいホール 大ホール
4. 主 催 日本高等学校吹奏楽連盟
5. 後 援 未 定^(※1)
6. 協 賛 未 定^(※1)
7. 特別協賛 未 定^(※1)
8. 特別協力 未 定^(※1)
9. 出 場 校 当連盟に加盟している団体で、第25回全日本高等学校吹奏楽大会 in 横浜において会長賞もしくは理事長賞を受賞したシード団体、並びに以下に定める手続きにより応募し、各地区代表として選定された団体。
10. 大会内容
 - ① 部門：ビデオ部門及びライブ部門を設け、両部門ともネット配信で公開（有料）し、うちライブ部門は有観客（有料）での開催となります。
 - ② 演奏時間：各団体14分以内（昨年より1分短縮されます。ご注意ください）とします（時間超過の場合は審査対象外となります）。
 - ③ 演奏楽曲：ネット配信することから事前の著作権関連調査（申請）^(※2)が必要となります。申請期限は設けませんが、演奏予定楽曲につきまして早目の申請にご協力ください。
なお、課題曲は設けません。ビデオ部門の楽曲については、著作権関連で配信不可や高額使用料に当たらない楽曲をリストにまとめましたので、こちらから選ばれることを推奨します。
 - ④ 演奏形態：吹奏楽編成を主体とし、弦楽器についてはコントラバスのほかチェロも可とします。ただし、大会運営に支障をきたす恐れのある特に大きな楽器や準備に時間のかかる楽器・道具類の使用はご遠慮ください。
 - ⑤ 演奏者数：制限は設けません。
 - ⑥ その他
 - ・ ビデオ部門において、申請楽曲の演奏は令和6年4月以降に録音・撮影されたものとし、それに付加する映像については特に制約は設けません。
 - ・ ビデオ部門においては、もとより演奏が主たる審査対象となりますが、映像の制作意図や完成度についても評価されます。その内容や制作手法について特に制約は設けませんので、独自色を表現する等それぞれ工夫を凝らし、視聴者に楽しさや感動を与えるものにしてください。
 - ・ ライブ部門における楽器運搬において、会場管理社の要請により4tを超えるトラックの搬入はできませんのでご注意ください。

11. 審査 ライブ部門

小澤 俊朗	神奈川県立音楽大学名誉音楽監督、尚美学園客員教授
金野紗綾香	フルート奏者、昭和音楽大学講師
武田 忠善	元国立音楽大学学長、クラリネット奏者
野田 亮	東京フィルハーモニー交響楽団首席トランペット奏者
渡辺 功	チューバ奏者、洗足学園音楽大学講師

ビデオ部門

昨年度大会同様、映像制作において経験豊かな方にも審査員を依頼します。視聴者賞はネット視聴者及び観客の投票により決定されます。

12. 表彰^(※3) 部門毎にそれぞれ審査員の評価を集計し、その高い順に会長賞／理事長賞／審査員長賞／実行委員長賞のいずれかを出場全団体に贈呈します。ライブ部門の会長賞受賞校のなかから特に優れていた団体にグランプリ賞(横浜市長賞)を、それに次ぐ団体に準グランプリ賞(横浜市長賞)を授与します。また、両部門(両日に修正)を通して審査員に最も感銘を与えた団体に対し、文部科学大臣賞と優勝旗を、それに次ぐ団体に遠山杯(神奈川県知事賞に修正)を授与し、更には各協賛団体独自の観点による賞が贈呈されます。ビデオ部門は、特に優れていた団体に遠山賞を授与し、更に協賛団体による独自の観点による賞が贈呈されます。
- また、視聴者賞については、ネット配信終了後ネット視聴者及び観客の投票数を集計し、受賞団体を決定します。

13. 応募方法 出場を希望する団体は、希望する部門を選択の上、別紙「参加(選考)申込書」へ必要事項を記入し、同申込書とともに別紙「添付書類」と演奏収録CD-Rを同封の上、下記の当該地区委員へ郵送してください。ただし、「第25回全日本高等学校吹奏楽大会 in 横浜」において会長賞、もしくは理事長賞を受賞したシード団体は、「添付書類」と演奏収録CD-Rの提出は不要です。

- ① ライブ部門において、出場決定後にコロナ禍等の状況等により出場が不可能となった場合、ビデオ部門への変更を認める場合があります。
- ② ライブ部門における出演希望時間帯については、同時間帯への希望が重複した場合等で、ご希望に添えない場合があります。
- ③ 下記の参加料に加え、参加に関する費用(交通費や映像作成費等)は、すべて参加団体の負担となります。なお、参加申し込みに関わる審査料はかかりません。
- ④ 提出締切日は6月14日(金)当該地区委員必着です。

14. 入場料及びネット配信視聴料

詳細が決まり次第、入手方法と併せて案内します。

15. 参加料 《ライブ部門》20,000円+@500×出演者数(指揮者を除く)
《ビデオ部門》20,000円のみ

16. 著作権料 ライブ部門の音楽著作権料は主催者の負担とします。
但し、事前申請なく演奏された楽曲や、ネット配信等によりJASRACを除く権利保有者から使用料の請求があった場合は、演奏者の負担となる場合があります。ビデオ部門については、音楽著作権以外の周辺著作権が発生する場合があります。事前にお調べいただき、権利侵害により巨額の使用料の請求が発生しないようご注意ください。

17. その他 実施要項については、別途出場決定団体宛に送付します。

- ※1 後援、協賛、特別協賛、特別協力については、例年通り関係各団体に依頼予定です。
- ※2 演奏楽曲の著作権に関わる諸問題については、申請受理後に主催者により確認を行います。その結果、海外の楽曲において稀にライブとそれを配信する場合で異なる条件（静止画像・高額請求）が生じる場合があります。そのため、演奏楽曲の申請について早目の提出をお願い致します。
- ※3 特に優れていた団体に授与する、文部科学大臣賞、横浜市長賞、横浜市会議長賞については、例年通り当該省庁・市関係部局に申請いたします。
- ※4 その他大会に関するお問い合わせは、電子メールにて下記大会事務局へお問い合わせください。
2024 年横浜大会事務局 《 inyoko-2024@nipponkousuiren.com 》

「参加（選考）申込書」地区別送付先

北海道	米田 浩哉	〒001-0925	札幌市北区新川5条14丁目1-1	市立札幌新川高等学校
東北	佐藤 誠基	〒990-2492	山形市鉄砲町2-10-73	山形県立山形中央高等学校
東関東	石田 修一	〒277-0801	柏市船戸山高野325-1	柏市立柏高等学校
西関東	宇畑 知樹	〒362-0813	北足立郡伊奈町学園4-1-1	埼玉県立伊奈学園総合高等学校
東京	畠田 貴生	〒108-8587	港区高輪2-2-16	東海大付属高輪台高等学校
北陸	植田 薫	〒915-0801	越前市家久町24	福井県立武生商工高等学校 商業キャンパス
東海	日野謙太郎	〒444-0811	岡崎市大西町奥長入52	聖カタリナ学園 光ヶ丘女子高等学校
近畿	池内 毅彦	〒601-8478	京都市南区壬生通八条下る東寺町559	洛南高等学校
中国	松本 壮史	〒710-0012	倉敷市鳥羽283	倉敷高等学校
四国	池田 努	〒791-3102	伊予郡松前町北黒田119-2	愛媛県立伊予高等学校
九州	伏見 宣秀	〒820-0021	飯塚市潤野8-12	福岡県立嘉穂高等学校

「ビデオ部門」における著作権・ビデオグラム化権について

ビデオ部門においては、個々の作品著作権許諾に加えビデオグラム化権の許諾も必要となります。著作権については国内・国外作品を問わず出版譜使用なら JASRAC(日本著作権協会)管轄でほぼ許諾されます。ビデオグラム化権については、邦人作品は JASRAC(日本著作権協会) 管轄でほぼ許諾されますが、国外作品の場合は、管轄が海外(映画会社・出版社等)になり、申請にもかなりの時間が必要となり、請求される許諾費も高額になります。また申請そのものに費用が生じる場合もあります。ビデオグラム化権について気をつけなければならない点は、出版会社が国内だから大丈夫とはならない点です。一例ですが、「ニュー・サウンズ・イン・ブラス(ヤマハ出版)」もライブで演奏する場合(著作権)は問題ありません。が、そのビデオグラム化権になると、海外楽曲(映画曲含)の場合1曲につき15万円を越える請求がされ、メドレーの場合、×曲数となります。裏面は、これまで連盟のビデオ部門で演奏曲として使用され、著作権とビデオグラム化権(複製)が速やかに承諾された作品リストです。」(別紙参照 2024年5月18日))

曲名	作曲者	編曲者	出版社	JASRACコード*
エッセイ	高昌帥		Teeda出版	188-9454-2
ベイブリーズ	真島俊夫		ヤマハミュージックメディア	008-8207-1
鎌倉殿の13人メインテーマ	EVAN CALL	高橋宏樹	音楽之友社	270-6080-2
10月のマナ	森田一浩		ブレーン	114-2773-6
コンサートマチ「風薫る五月に」	保科洋		ブレーン	088-7367-4
A Night, at a Bar	高昌帥			149-9356-2
さくら変奏曲	宮城道雄		大日本家庭音楽会	036-0068-8
幻想交響曲より終楽章	ヘルリオース*	淀彰	Wind Gallery	004-9786-1
ドラゴンクエストIV 序曲	すぎやまこういち	真島俊夫	ロケットミュージック	015-4239-7
ドラゴンクエストIV 間奏曲	すぎやまこういち	真島俊夫	ロケットミュージック	021-0920-4
ドラゴンクエストIII 冒険の旅	すぎやまこういち	真島俊夫	ロケットミュージック	077-9228-0
ドラゴンクエストIII 戦闘のテーマ	すぎやまこういち	真島俊夫	ロケットミュージック	044-5546-1
ドラゴンクエストIII そして伝説へ	すぎやまこういち	真島俊夫	ロケットミュージック	045-4669-5
飛鳥	榎田肤之扶		ブレーン	001-9784-0
五つの沖縄民謡による組曲、安里屋ユンタ〜谷茶前	真島俊夫		アトリエ・エム	075-7484-3
秋空に	上岡洋一		日本吹奏楽指導者協会	001-9206-6
ジェラート・コン・カフェ	真島俊夫		ブレーン	087-8517-1
オーメンズ・オブ・ラブ	和泉宏隆	真島俊夫	ニューサウンズ・イン・プラス	096-1490-7
いつまでも	若松敏		ウインズ・スコア	131-2840-0
花笠音頭	山形県民謡	田嶋勉	ロケットミュージック	
秘儀IX"アスラ"	西村朗		東京ハツスルコピィー	284-2888-9
プロローグ・ワン	田村修平		ブレーン	266-7965-5
日本を勇気づける名曲メドレー	宮川成治		ウインズ・スコア	
愛は勝つ	KAN	宮川成治	ウインズ・スコア	003-4907-1
どんなときも	槇原敬之	宮川成治	ウインズ・スコア	056-4351-1
明日があるさ	中村八大	宮川成治	ウインズ・スコア	000-0561-4
負けないで	織田哲郎	宮川成治	ウインズ・スコア	016-6420-4
全力少年	大橋卓弥	宮川成治	ウインズ・スコア	N00011719
ら・ら・ら	大黒摩季	宮川成治	ウインズ・スコア	029-7632-3
それが大事	立川俊之	宮川成治	ウインズ・スコア	004-3815-4
栄光の架橋	北川悠仁	宮川成治	ウインズ・スコア	116-6988-8
交響管弦楽のための音楽	芥川也寸志	松浦正敏	ロケットミュージック	031-3756-2
交響曲第4番「フックマークス・フロム・ジャパン」	J・ジルー		ムジカ・プロリア	1F0-4569-6
ジュピター	G・ホルスト	三浦秀秋	ヤマハミュージックメディア	248-3288-0
ピース、ピースと鳥たちは歌う	伊藤康英		イトーミュージック	238-8172-1

送付先：当該地区委員

締切：令和6年6月14日（金）必着

令和 6 年 月 日

第26回 全日本高等学校吹奏楽大会 in 横浜

参加（選考）申込書

日本高等学校吹奏楽連盟
理事長 米谷久男 殿

学校名

学校長

印

第26回 全日本高等学校吹奏楽大会 in 横浜への参加を申し込みます。

ふりがな		
学校名		
学校所在地	〒 住所	
	TEL	FAX
顧問 連絡先	氏名	
	電話（携帯）	
	E-mail	
出場希望 部門	ビデオ部門 ・ ライブ部門 (希望する部門を <input type="checkbox"/> で囲ってください)	
	ライブ出演 希望時間帯	9日午前 ・ 9日午後 ・ 10日午前 ・ 10日午後 (希望する時間帯を <input type="checkbox"/> で囲ってください)
参加予定 人数	総数_____名（内訳 男子_____名 ・ 女子_____名）	
その他 申告事項		

注1： 必要事項に記入し、当該地区委員宛に6月14日（金）必着にて郵送してください。

注2： ライブ部門への出場を希望される場合は、出演希望時間帯をご記入ください。

注3： ライブ部門への出場希望が多い場合、9日午前の上演をお願いすることがあります。また、その場合にはビデオ部門の開催日が変更されることがあります。

注4： 参加予定人数欄の記載対象は演奏者数とし、総数のみの記載でも結構です。

送付先：当該地区委員

締切：令和6年6月14日（金）必着

令和 6 年 月 日

第26回 全日本高等学校吹奏楽大会 in 横浜

添付書類

第25回大会で連盟会長賞もしくは連盟理事長賞を受賞した団体は提出不要です

学校名	ふりがな			
活動実績 & 自己PR				
CD-R 収録曲 (1)	曲名			
	作曲者		編曲者	
	収録日	令和6年 月 日	収録会場	
	出版社			
CD-R 収録曲 (2)	曲名			
	作曲者		編曲者	
	収録日	令和6年 月 日	収録会場	
	出版社			

- 注1：必要事項をみれなく記載し、上記締切日必着で「参加（選考）申込書」と併せ当該地区委員宛郵送してください。
- 2：活動実績は、昨年度および本年6月までのものとしてください。
- 3：CD-Rへの収録は2曲以内とし、令和6年1月以降の演奏としてください。
- 4：収録曲は第26回大会における演奏予定曲でなくても構いません。
- 5：選考審査では各曲とも最初の10分程度を試聴しますので、必要に応じ適宜編集していただいても結構です。